

科目名	異文化コミュニケーションと社会Ⅱ（多文化主義）
授業の目標・ねらい	近年は我が国に於いても、人口の多国籍化が急激に進んでいます。それに伴って「多文化共生社会」の構築が、外国人の多い自治体を中心に急がれています。世界で通用する日本語教師を目指す私たちは「異なる文化をよく理解して共存して行こう」とする考え方を、先ず身につけることが重要です。
授業内容・授業方法	「多文化主義」とは、さまざまな人種、民族、階層が独自性をそれぞれに保ちながら、自身とは異なる文化的背景を持つ他者を積極的に容認し、共存して行こうとする考え方です。しかし、誠に残念ながら、現在も世界の各地では紛争が続いています。そして、そのほとんどの紛争は、宗教、民族、言語、生活様式などの違いによる憎悪や利害の対立が原因です。平和な世界の実現のためにも、お互いの文化を理解して尊重して行かねばなりません。「日本語教育機関」という限られた組織の中での前述の対処方法に関して、私自身が実際に体験した事例も取り入れながら、授業を進めてまいりたいと考えています。
予習・復習	日々の新聞記事等の、外国人留学生に関する記事の動向に関心をお持ち戴けると、より講座への取り組みが増してまいります。最近では、法務省が日本での語学学習を希望する留学志望者について、受け入れ審査の厳格化を指示する文章を各地の入国管理局に発布して話題となりました。
使用テキスト	プリントを配付します。
参考書等	
講師	エー仁
所属	
研究分野	
講師紹介	奉仕団体職員、高等学校教諭、日本語学校専任講師を経て現職に就きました。外国人学習者への日本語・日本事情や社会科に関する授業を担当し、効果的な教授法についての研究を続けています。